

上北台公民館だより

2020年(令和2年)

1月発行 第81号

こだまの森

編集発行 東大和市立上北台公民館 〒207-0023 東大和市上北台 2-865-9

Tel567-2691 Fax567-3365 kamikitadaikominkan@city.higashiyamato.lg.jp

新年あけまして
おめでとうございます。



スマホでつくるブログ講座
スマホでブログをかじってみよう

自分の趣味や興味のあることをブログに投稿し、インターネット上に公開します。あなたのスマホでそれを体験します。あなたの世界、仲間の世界が一気に広がります。

日にち・内容 下表のとおり

時間 午前10時～正午

場所 上北台公民館

対象 成人 ※スマホでメールを扱える方

かねこみわこ

講師 金子美和子氏(東大和どつとネットの会)

かねこみわこ

定員 20人(申込み順)

持ち物 普段お使いのスマホまたはタブレット端末

かねこみわこ

申込み 上北台公民館

※市のHPからも申込み可能



回	日にち	内容
1	2/8(土)	ブログをつくります
2	2/22(土)	あなたの記事を投稿(発信)します
3	2/29(土)	投稿した記事をGoogleで検索します

こどもかん保育室

体験講座

公民館保育室は、お子さんが初めて保護者と離れて社会参加し、自分の気持ちを伝える事、相手の気持ちを考える事など異年齢の集団で様々な経験を通して学び、成長できるの場所です。経験豊富な保育者のサポートにより安心して保育室にお子さんを預けて自主活動をする事ができます。

この機会に保育室利用グループの活動をぜひ体験してみてください。

↑5/31くままぐ ヨガ



日 1/31、2/7、21 (金)
時 午前10時～正午
場 上北台公民館
定 5人(保育室利用者3人、
定員を超えた場合は抽選)
費 一、五〇〇円(3回分)

持ち物 ヨガマット(持っている方)、汗拭きタオル、飲み物

【保育について】

対象 満1歳～就学前の乳幼児
おやつ代 150円(3回分)

↑ゆる体操ゆるりく ゆる体操

日 1/24、2/14、28 (金)
時 午前10時～正午
場 上北台公民館
定 5人(保育室利用者1人、
定員を超えた場合は抽選)

費用 二、二五〇円(3回分)
持ち物 動きやすい服装(スカート不可)、汗拭きタオル、飲み物

【保育について】

対象 満1歳～就学前の乳幼児
おやつ代 150円(3回分)

申込み 上北台公民館 1/7
(火)から17(金)まで(ゆる体操は24(金)まで)

※原則3回出席できる方を優先

ほのぼの事業

オリジナル絵手紙を

作ってみよう!

公民館利用グループ、老人福祉館児童館、学童保育所の交流を図る事業として毎年1回開催しています。
今回は、絵手紙サークルの皆さんから絵手紙のコツを教わります。
思い思いの絵にメッセージを入れて、絵手紙を作ってみませんか?

日 1/29 (水)
時 午後2時30分～4時30分
場 上北台市民センター 教養
楽室
講 ともみ絵手紙サークルの皆
師 さん
定 30人(当日先着順)



講座報告

保育付地域発見講座

子どもに伝えたい伝統行事

「室礼で季節を演出」

昨年10月から6回にわたり開催した講座が、終了しました。

季節の変わり目の節供を祝う行事は年間を通してありますが、本来の意味を考えて行事を祝うことが少なくなっていることと思います。室礼(しむらい)とは日本で生まれた言葉で繊細な季節感を暮らしに取り入れるのが室礼で「室」とは室内であり、「礼」とは最も道徳的な観念である礼儀、祭礼を意味するものです。

講義では、9月(長月)から12月(師走)までの室礼について、節供に合わせた装飾のコツを教わりました。身近な植物などを使って装飾すると季節感が感じられるとのこと

と、装飾のヒントを自然素材から得るために狭山緑地を散策したり、竹細工やわら細工でお手製の装飾品を作る回では、個性豊かな作品が完成しました。最後は季節柄、クリスマスに合ったおもてなし料理を作って食べるなど盛りだくさんの内容でした。

もっと学んでみたいという思いから、自主サークル化へ向けてスタートしました。皆さんも、サークルに参加してみませんか？



未来大学上北台講座

「続・団地とまちをつなぐ」

未来大学上北台講座では、前年度に引き続き団地とまちをつなぐをテーマに講座を実施しました。講師

に東大和市創業チャレンジ施設チエレステガーデンの運営に携わっているNPO法人シーズプレイスの森林育代さんや、個人事業主としてNPOや自治体のまちづくりに関わる活動をしている河野奈保子さんなどをお迎えしました。

また上北台公民館まつりにも参加し、未来大学オリジナルのカレーを販売することで、地域の行事への参加の場を持つ機会もありました。参加者は少なかったですが、講師を囲んでスタッフとワークシヨップの場では話がはずみました。講座は終了しましたが、春にイベントを実施する予定ですので、皆さまのご参加をお待ちしています。



「障害」は1人ひとりが持つ個性

あなたは「障害」を特別なものと思
っていませんか？それはあなたにも
私にも、誰にでもあるものです。私た
ちみんなの問題として「障害」を考え
てみましょう。

日にち・内容 下表のとおり

時間 午後2時～4時※2／6は
午前9時～午後4時30分

定員 30人（申込み順）

講師

①小川則之氏（おがわのりゆき）（障害福祉課長）

②小林繁氏（こばやししげる）（明治大学教授）

③池上洋通氏（いけがみひろみち）（自治体問題研究所主任研究員）

④海老原宏美氏（えびはらひろみ）（自立生活センター・東大和理事長）

費用 2／6昼食代（各自）

2／20

一、〇〇〇円（上映料）

申込み 1／16（木）まで

回	日にち	内容
1	1/23(木)	わがまちで暮らす障害のある方たち
2	1/30(木)	障害をもつ人の人権について考える ～「固有の尊厳」をめぐる課題として～
3	2/6(木)	バス見学 国立ハンセン病資料館他
4	2/13(木)	あなたは「健常者」ですか？～津久井やまゆり園 事件はなぜ起きたのか
5	2/20(木)	映画「風は生きよという」上映会
6	2/27(木)	「障害者」である前に市民として

国立ハンセン病資料館
について
国立ハンセン病資料
館は、はじめ「高松宮
記念ハンセン病資料
館」として、1993
年6月に開館。その後、
規模を拡大し、「国立
ハンセン病資料館」と
名称を改称し2007
年4月に再開館。
国が実施する普及啓
発活動の一環として、
ハンセン病に対する正
しい知識の普及啓発に
よる偏見・差別の解消
及び患者・元患者の名
誉回復を図ることを目
的として運営されてい
ます。